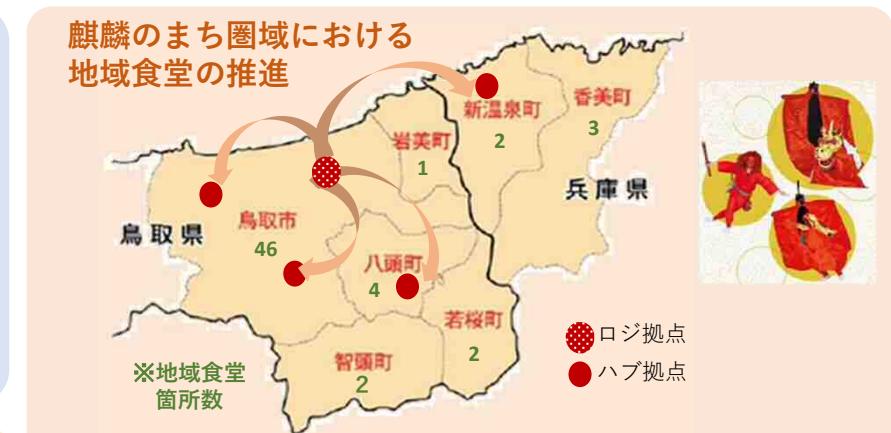
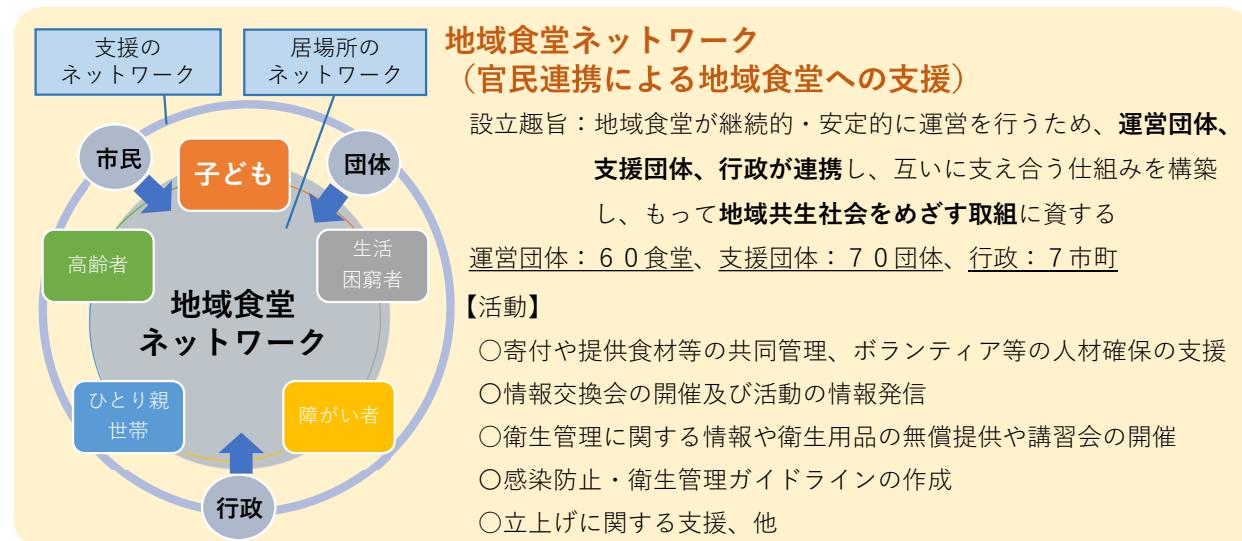
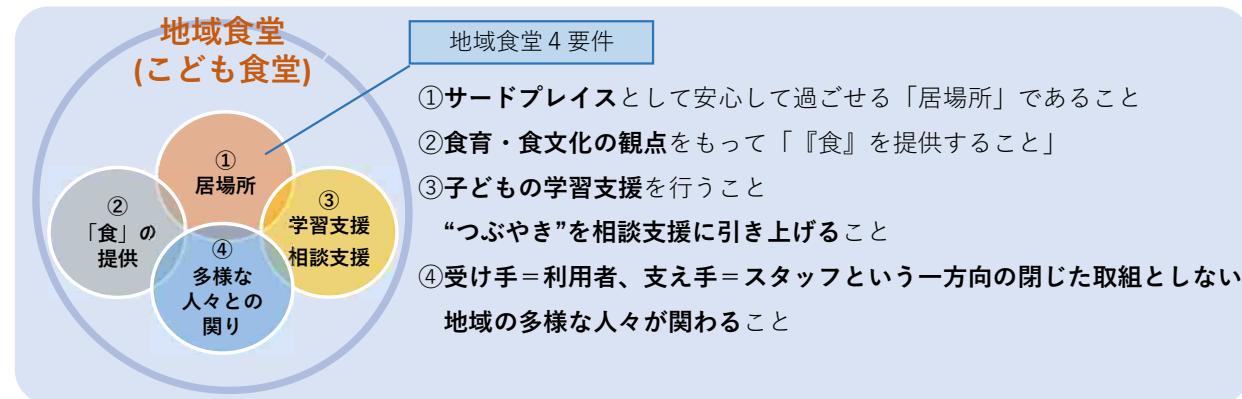


參考資料

麒麟のまちの“地域食堂”

「地域食堂」は子どもを中心に地域の様々な人が集う居場所、多様な人や社会資源が繋がる場であり、地域の多様かつ多世代の交流拠点となっています。困難を抱える人・世帯に関わっていくことを基本としながら、地域の誰もが気軽に行ける「だれでも食堂」=「地域食堂」として展開しています。



鳥取市と周辺4町、隣接の兵庫県2町で「麒麟のまち連携中枢都市圏」を形成しており、**圏域全体の地域食堂への支援と推進体制を構築**

○ロジ及びハブ拠点は、いずれも市町設置の施設内に大型冷蔵・冷凍庫、米・野菜保冷庫を設置し、様々な温度帯管理の食品を保管

○ロジ拠点において毎月約5トンの食材等を集荷し、各ハブ拠点を通じて各地域食堂をはじめ母子支援施設、更生支援施設などへも提供

めざす地域食堂 = 「“つながり”を創造する拠点」

誰もが支え合う関係づくり

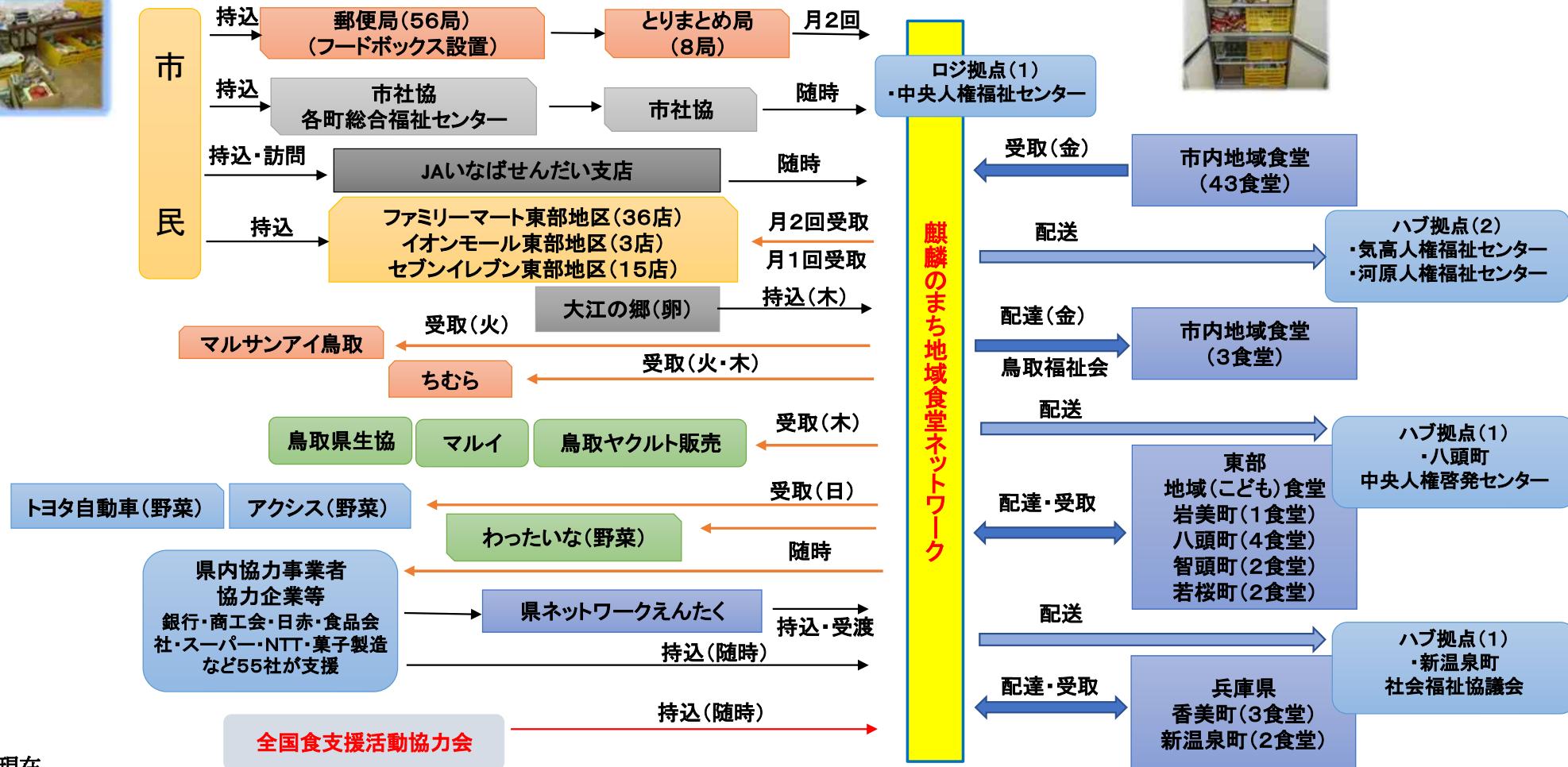
「助けて」と言える関係づくり

地域食堂

食べてつながるプラットフォーム

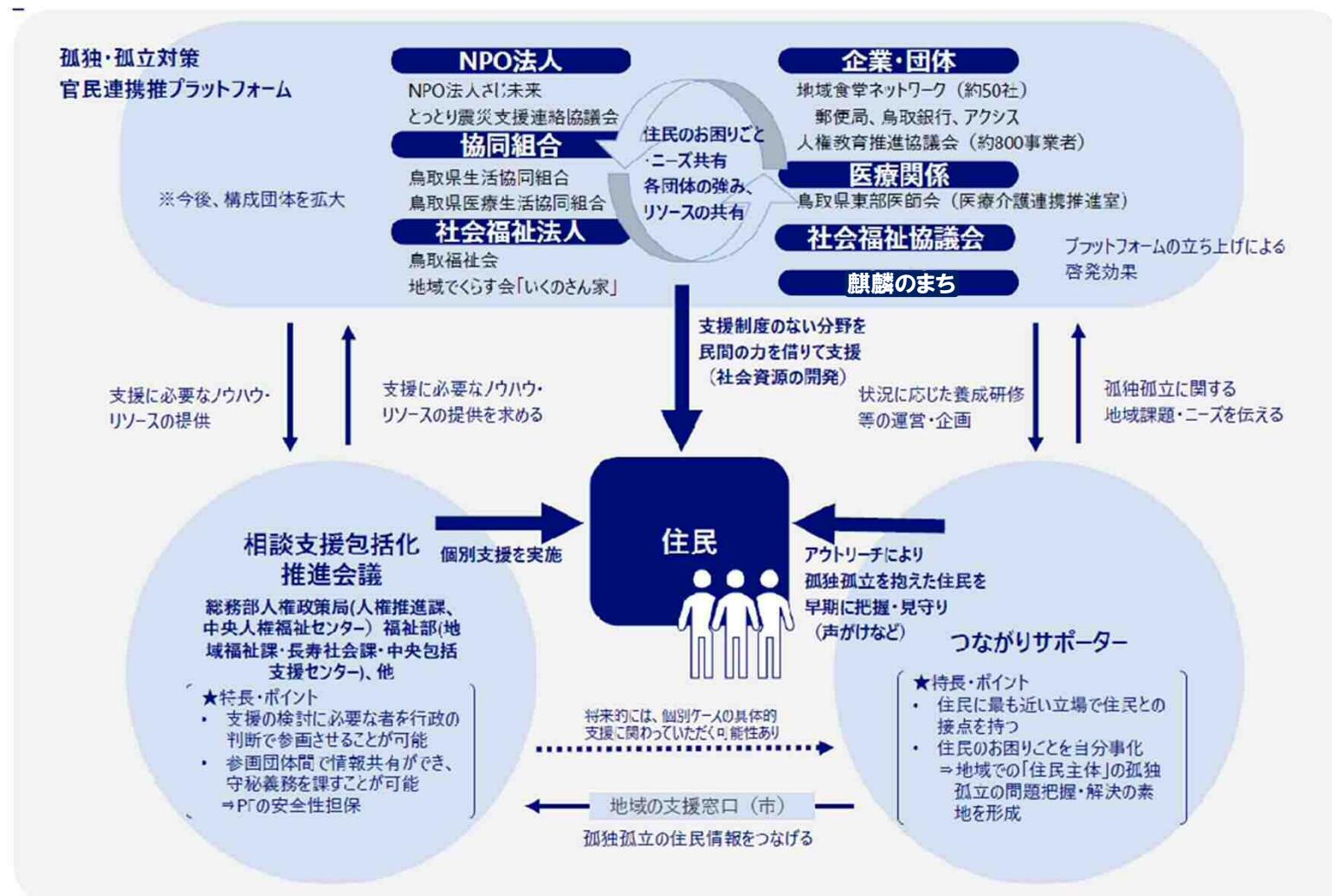
地域、事業者、行政が協働する取組

地域食堂・食支援ハブ拠点への食材提供の流れ

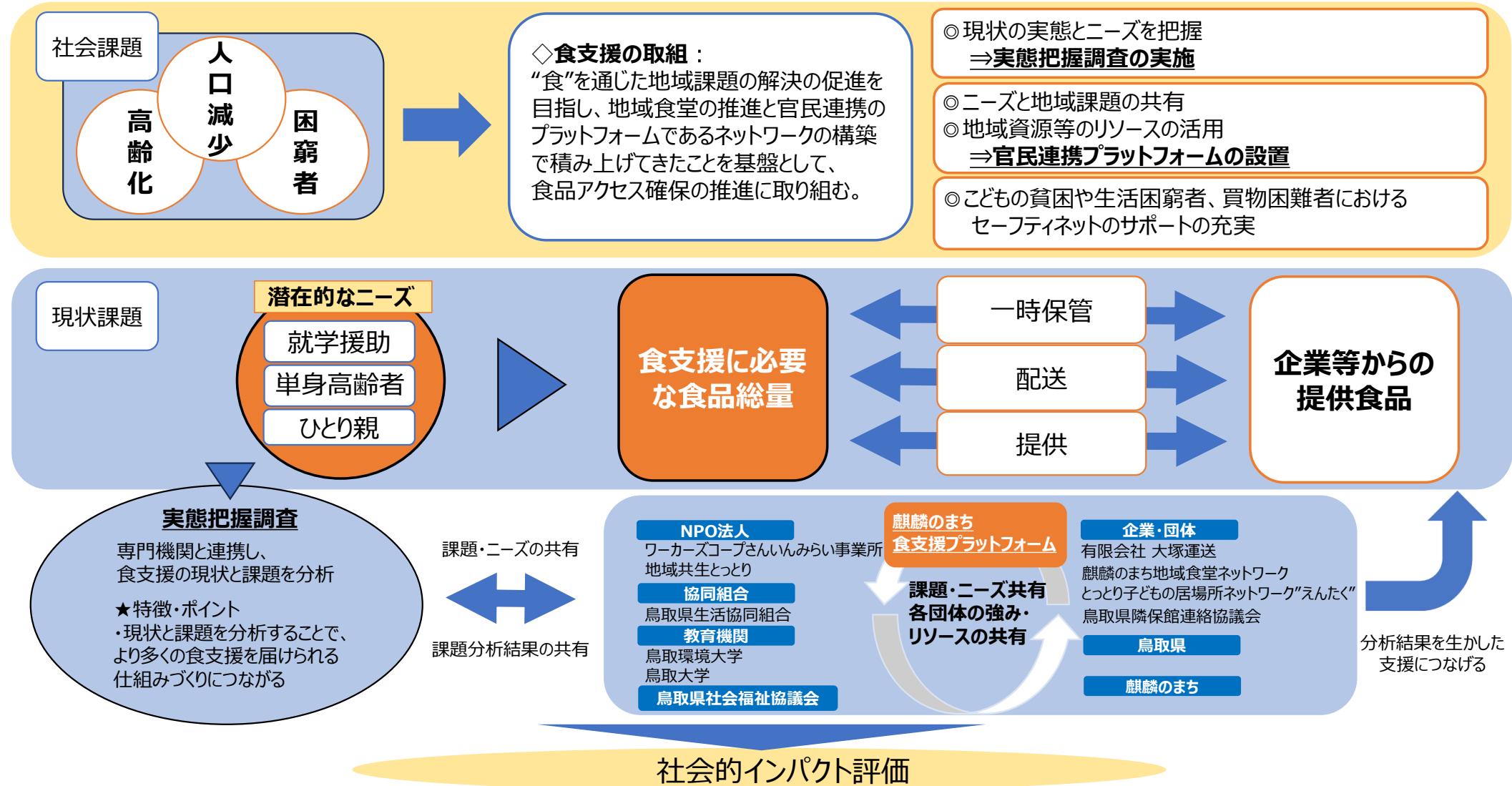


R7.11.1現在

麒麟のまち 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム



麒麟のまち 食支援プラットフォームによる食支援の拡充



官民連携プラットフォームの包括化

